



【年度の重点教育目標】 神楽小学校・神楽岡小学校・神楽中学校の共通目標

**主体的・協働的に学び、粘り強く心と体を鍛え、地域を愛する子どもの育成**

しょうがっこう

## 「子どもが主役、そして先生も主役」となって**神楽を愛する心**を育む**笑楽校**

校長

### 1 神楽小学校が**目指す教育**

新たな出会いを迎えた令和8年度がスタートして一ヶ月が過ぎました。学校は、今年度の教育活動を通して、291名の子どもたちが主体的・協働的な学びを積み重ね、地域・ふるさと・神楽への誇りと愛着をもち、粘り強く心と体を鍛えながら夢や目標の実現に挑戦する力を育ててまいります。学校における主役は、舞台の中央で自信をもって表現する子どもです。さらに、舞台上に立っている子どもの個性が輝くように音響や照明で演出する「伴走者」としての役割を担う教職員も主役となる学校の実現を目指します。子どもたちが仲間等との対話によって納得解をつくる過程を大切にしながら、学んだことを社会や将来と結び付け、新たな考えや価値観をもてる学習活動を通して、一人一人の「好き（興味・関心）」を育み、「得意」を伸ばす教育を進めます。

令和8年度は、神楽中・神楽岡小・神楽小が同一の「目指す学校像」「子どもに育成する資質・能力」「年度の重点教育目標」を設定しました。神楽地区の3校がつながりと連携を強化した神楽地区の学校体制の中で、義務教育9年間を通して子どもたちに「地域・神楽を愛する心」を育ててまいります。

### 2 「**人とつながる力・人と関わる力**」を高めるために

神楽小学校や神楽地区のよさは、子どもも大人も前向きな見方・考え方をもって、「関わり合っていること」「つながっていること」です。人が成長するためには、人とのつながりや関わりが不可欠です。子どもたちは、様々な人（自分と同じタイプの人&自分と違うタイプの人）との人間関係を通して、自分や仲間の「よさ」「個性」「魅力」を再発見したり、自信を深めたり、挑戦心を高めたりすることができます。人と人が関わる際には、子どもでも、大人でも「嬉しかったり・嬉しくなかったり」「楽しかったり・嫌な気持ちになったり」「自分の思いを調整したり・他者の思いを尊重したり」する場面があります。学校では、子どもたちが「人とつながる力・関わる力」を高めるために、人との関わりの中で生じる「嫌な思い」を「ゼロにする」のではなく、「嫌な思い」の「見逃しをゼロにする」ために、アンケートはもとより日常的な相談やご家庭との連携を通して、子どもたちの「些細なサイン・変化・SOS」の情報を集めています。学校が子どもの嫌な思い（法律の規定に基づき、子どもが嫌な思いをした事案は全ていじめとして認知しています）を把握した際には、担任と主幹教諭等が中心となって丁寧に時間をかけて事実を確認します。その後、関係する子どもたちが自分の言動や思いを振り返り、よりよい関わり方等について気づく場面や反省したり謝ったりする場面等を設定し、できるだけ早い時期（目標は当日中）に「スッキリ」「納得」して、明日からの学校生活に対する意欲が高まるような対応を行っています。子どもたちの「心・気持ち」や「人間関係」を修復・調整・整理等をした後、ご家庭に経緯や指導内容等についてご連絡しています。

保護者の皆様におかれましては、お子様が、多様な人々と関わりながら幸せな人生を創る力をもつ大人に成長するため、お子様から聞いた話だけではなく、学校からの説明やお願い等に係る連絡をお待ちいただき、同じ願いと方向性をもって、「主役となる子ども」のために、ご理解とご協力をくださいますようお願い申し上げます。

## 着任のおしらせ

- 教 頭 (  より)
- 教 諭 (  より)
- 教 諭 (  より)
- 教 諭 (  より)
- 時間講師 (  より)
- 配膳員 (新採用)

## 令和 8 年度 神楽小学校 ALL STAFF ~1年間よろしくお願ひします!~

- |       |        |        |
|-------|--------|--------|
| ○校 長  | ○少人数指導 | ○事務職員  |
| ○教 頭  | ○ひだまり  | ○補助指導員 |
| ○主幹教諭 | ○ひだまり  | ○補助指導員 |
| ○1-1  | ○せせらぎ  | ○補助指導員 |
| ○2-1  | ○こもれび  | ○時間講師  |
| ○2-2  | ○こもれび  | ○時間講師  |
| ○3-1  | ○こもれび  | ○S・S・S |
| ○4-1  | ○こもれび  | ○用 務 員 |
| ○4-2  | ○こもれび  | ○用 務 員 |
| ○5-1  | ○こ と ば | ○給食配膳員 |
| ○5-2  | ○こ と ば | ○栄養教諭  |
| ○6-1  | ○こ と ば | ○学校司書  |
| ○まなび  | ○養護教諭  | ○S C   |

## 今年度のPTA活動について

今年度も書面でのPTA総会となりましたが、マチコミメールでの承認へのご協力、ありがとうございました。議案につきましては、多くの方の賛同を得て承認されました。

5月7日(木)には合同役員会を行い、学年代表を決定したり学年部の活動を計画したりします。1年間よろしくお願ひいたします。

### 【令和 8 年度 神楽小学校PTA役員】(敬称略)

- 会 長
- 副会長
- 監 査
- 事務局長 (教頭)
- 事務局次長 (主幹教諭)
- 会 計 (事務職員)
- 顧 問 (校長)



# 令和 8 年度スタート!

4月7日(火)、令和8年度の着任式・始業式が行われ、令和8年度がスタートしました。

始業式では、校長先生から、人は人との関わりの中で成長できること、常に今が一番と思えるようにクラスの友達や先生と関わり努力してほしいこと、「みんな違って、みんないい」～違いは個性や魅力であること、1年後に「この人たちと出会えてよかった」と思える1年間にしてほしいとお話がありました。

神楽っ子のみんなは、校長先生の話の頷きながら真剣な表情で聞いていました。

2年生以上の子どもたちは、学年が1つずつ上がり、心機一転新しい学年、新しい教室での学校生活に心を弾ませて過ごしています。どの子も意欲に溢れ、希望やめあてをもって、新たな一歩を踏み出しました。今年1年の成長が本当に楽しみになりました。

本校では、主体的・協働的に学び、粘り強く心と体を鍛え、地域を愛する子どもの育成を目指し、全教職員で291名の神楽っ子にしっかりと寄り添い、子どもたちを中心に据えて指導に当たります。

また、地域や保護者の皆様とのつながりを大切にしながら、よりよい学校となるよう精一杯努力してまいります。

本年度も、本校の教育活動にご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 入学式

今年新しく神楽っ子の仲間入りをしたのは、39名の1年生です。入学式では、ちょっぴり緊張していましたが、担任の先生に名前を呼ばれて元気に「はい!」と返事をすることができました。

校長先生のお話も、PTA会長さんのお話も静かにしっかり聞くことができ、大変立派でした。

## 5月の行事予定

### 《生活目標》

◎運動をして体をきたえよう

### 《保健目標》

◎けがに注意しよう

日	曜日	行事予定
1	金	開校記念日
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	PTA役員会①・合同役員会
8	金	
9	土	市P連定期総会
10	日	
11	月	スクールカウンセラー来校 教育実習Ⅱ開始
12	火	
13	水	運動会総練習
14	木	職員会議
15	金	運動会前日準備
16	土	運動会
17	日	
18	月	振替休業日(運動会)
19	火	クラブ
20	水	内科健診(1~3年)避難訓練
21	木	内科健診(4~6年)租税教室 歌声タイム
22	金	教育実習Ⅱ終了
23	土	
24	日	
25	月	心電図検査(1年)
26	火	児童総会 エスポラータ出前授業(2年)
27	水	眼科健診(1・3・5年)
28	木	避難訓練予備日
29	金	遠足(1~4年給食なし)
30	土	
31	日	

# 算数科における学力向上の取組について

本校では、算数の授業において担任と少人数担当教諭による、「**ティームティーチング（複数の教師が協力して授業を行う指導法）**」「**少人数指導（少人数で個別に対応しやすい指導法）**」を導入しております。これは、児童一人一人の理解度や学習スタイルに応じたきめ細やかな指導を実現させるための取組です。少人数指導（単純分割・習熟度別分割・課題別分割等）には次のような目的やメリットがあります。

## □個別対応の強化

少人数指導では、教師が児童一人ひとりに対してより多くの時間を割くことができます。そのため、疑問点やつまづいている箇所をしっかりと把握し、個別にサポートすることが可能です。

## □自信をもたせる

少人数の環境では、発信しやすく、失敗を恐れずにチャレンジすることができます。これにより算数に対する自信を高め、学ぶことの楽しさを感じてもらうことができます。

## □深い理解を促進

児童同士の交流やディスカッションを通じて、互いの考えを理解し合うことで、より深い学びが促進されます。具体的な問題解決を通じて、算数の概念をしっかりと定着させることができます。

## □成績向上の期待

少人数指導により、個々のニーズに応じた指導が可能になるため全体的な成績向上が期待されます。これにより、各児童が自分のペースで学習を進められます。

## 「特特日課」の試行・アンケートへのご協力、 ありがとうございました

昨年度、本校では教育課程の柔軟な運用の検討を目的として、「午前中に 5 時間の授業を行う特特日課」を試行いたしました。実施にあたり、下校時間の変更等、ご家庭には多大なるご理解とご協力をいただきましたことに、改めて深くお礼申し上げます。

試行後、保護者の皆様や子どもたちを対象に実施したアンケートでは、大変貴重なご意見や実感を寄せていただきました。それらの声を真摯に受け止め、教職員で協議を重ねた結果、「特別日課」として以下のような方針で運用していくこととしました。

### ○「特別日課」は必要に応じて運用

指導者が限られるなど、教育活動上、特に配慮が必要な場合において、特別日課を実施いたします。

### ○今年度の「特別日課」実施予定

現時点では、次の期間において、「特別日課」を予定しています。

- ・修学旅行の期間：6月18日（木）・19日（金）
- ・宿泊体験学習の期間：10月7日（水）～9日（金）



子どもたちの安全を考え、必要に応じて運用してまいります。「特別日課」になる場合は、早めにお知らせいたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。